

〔午後の部〕

筆記試験の注意事項

- (1) 筆記試験は、全国統一試験問題として一斉に行う。
- (2) 筆記試験の実施日時は 2012 年 7 月 14 日（金）の 9 時 30 分から 15 時 30 分までとし、午後の部は 13 時 30 分から 15 時 30 分までの 2 時間とする。
- (3) 試験開始後 1 時間は、退場を認めない。
- (4) 解答は、マス目入り答案用紙に記入すること。
答案用紙には、受験番号および選択した問題番号を必ず記入すること。
- (5) 試験を開始するにあたって、落丁や乱丁のないこと、また印刷の不鮮明な点がないことを確認すること。
- (6) 試験問題の一部に、国土地理院発行の地形図等を使用している。地形図では、上を北としている。
- (7) 試験開始後は参考書籍のほか、携帯電話など電子機器類の使用は一切禁じる。また、携帯電話など音を発生させる機器類は、必ず電源を切ること。
- (8) この注意事項の説明後は、原則として質問に応じない。
- (9) 試験終了後、この問題は持ち帰ってもよい。

☆ A 群、B 群それぞれから 1 問を選択し、各 800 字以内で解答しなさい。

☆ 答案用紙には、受験番号および選択した問題番号を記入すること。

《A 群》

A－1. 臨海低地の地震に対する問題点について、微地形と関連させて述べなさい。

A－2. 沖積低地のうち蛇行原（自然堤防帯）を構成する微地形のうち二つをあげ、それらの地形的特徴並びに構成地質の特徴を記述するとともに、それらの微地形について、防災上・土木地質上・土地利用上のいずれかの特徴および留意点を記述しなさい。

なお、この場合の沖積とは河川の堆積作用を指すものとする。

《B 群》

B-1. 別添の地形図を見て、以下の問いに答えなさい。

問 1. 中禅寺湖の成因を述べよ。

問 2. 戦場ヶ原の南部、地点 A の地下 3m までの堆積物の特徴を述べよ。

問 3. 地点 B 付近の地形の名称と湯ノ湖の成因を含めたその形成過程を述べよ。

問 4. 柳沢川沿いの地点 C 付近の谷底堆積物はどのようなものが予想されるか。
上流域の地形を基に、礫径、円形度、分級などの特徴を含めて記述せよ。

B-2. 岩盤を劣化させる作用を列挙し、その中から一つの作用を取り上げ、その作用を反映した地形について記述しなさい。

B-1. に使用する地形図



国土地理院 50,000 分の 1 地形図「男体山、日光」